

志布志高校便り

未来を拓く志高生～抱き、凌ぎ、挑め～



令和6年10月31日 第231号
鹿児島県立志布志高等学校



第77回 体育祭



天気にも恵まれ、無事に第77回体育祭を終えることができました。
3年生、2年生、1年生、それぞれの良さを十分に発揮することができました。
見に来てくださった方から「生徒達の頑張りに元気をもらった」というお言葉もいただきました。感動をありがとう!!



競技の部優勝 赤団 応援団長 2年 一丸 博智 (志布志中出身)

初めて赤団応援団長として臨む体育祭はやはり荷が重く、最初は上手いかな
いことばかりで焦りました。本当は途中で辞めたいと思っていましたが、先生方や
友人からの「頑張っているね!」という言葉に救われ、当日を迎えることができま
した。「諦めずにやり遂げる」ことの大切さを学ぶことができてよかったです!

応援の部優勝 青団 応援団長 3年 迫田 琉空 (細山田中出身)

毎日下校時間ギリギリまで試行錯誤しながら演舞とダンスの練習をしてしま
した。その結果、3年生全員で応援の部優勝を勝ち取ることができ、最高の思い出
となりました。高校生活最後の体育祭で応援団長という大役を経験できたことに感
謝しています。これからも3年生一丸となって、受験に向けて頑張りたいです!



未来を切り拓く

志布志高校の進路指導



高度化する現代社会において、生徒たちの進路選択も「多様」な時代となっています。それゆえに、生徒たちの進路選択に役立つ確かな情報を提供することが高校には求められています。

志布志高校では普通科の利点を最大に生かし、自分の進路について考える多くの取り組みを行っています。大学・短大・専門学校・公務員・就職。普通科だからこそ、多様な選択肢の中で、じっくりと進路について考えることができます。

今回は、志布志高校進路指導部の3つの取り組みを紹介します。生徒たちが、様々な情報に触れ、吟味しながら、自分の未来を切り拓いていく契機となる取り組みとなっています。

進学相談会(6月)

九州工業大学、宮崎大学をはじめとし38校の大学・短大、19校の専門学校が本校の体育館で実施しました。3年生には面接指導等のキャリアガイダンスも行われました。



鹿児島大学進学説明会(7月)

全体会では鹿大の教育内容と入試の特徴を知ることができました。法文学部、教育学部、理学部、医学部保健学科、工学部、農学部、水産学部、共同獣医学部等の個別説明会もありました。



本校OBの西江(法文学部)さんと野邊さん(理学部)。研究内容を踏まえ、大学で学ぶことの魅力を教えていただきました。



各学部・学科では何を学ぶのか、将来どのように役立つのか、関連する職業は何なのか、といったことを知ることができました。鹿児島大学の魅力を知るとともに、勉強のモチベーションを高め、進路選択を積極的に考える機会となりました。

進路学習会(8月)

PTA研修部主催の「進路学習会」が行われました。本年度は、卒業生3名による体験談発表です。

田中那和さん(山口県立大学看護栄養学部看護学科3年)、新屋絢苗さん(宮崎大学地域資源創成学部地域資源創成学科3年)、森川萌乃華さん(大分県立芸術文化短期大学国際総合学科2年)の3名に発表していただきました。

「負けず嫌いだった私は、勉強にも部活動にも一生懸命に取り組んできた」「担任の先生から看護師と養護教諭の両方の資格が可能な大学があるとの助言を受けた」といった話に生徒たちも真剣に聞き入ります。実際高校時代のノートを見せてくださり、「受験生」として意識を高めることができました。

